

令和4年度事業 三種町みらい創造プラン 事業検証シート

(みらい創造プラン等審議会検証事業分)

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	6	担当課名	企画政策課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	若者の定住促進と賑わいのあるまち	重点戦略	若者が定住し賑わう戦略	
主要施策	若者の定住とふるさと回帰促進	重点施策	若者の活躍と定住促進	
施策項目	若者のまちづくり・交流活動の促進	重点項目	若者のまちづくり・交流活動の推進	

2. 概要

名称	若者活動支援事業
Plan 目的	三種町の将来を担う若者によるまちづくりを促進する。
Plan 内容	代表者が50歳未満の若者グループが主体となって実施する事業に対し補助金を交付する。補助金額上限50万円。

3. 実績

Do 取組状況	7団体へ補助金を交付。「三種ゴスペル実行委員会」「三種ですごし隊」「みたねこどもまつり実行委員会」「いきいきふれあいプロジェクト実行委員会」「みたねガンブラ同好会」「LINKSKATEBOARD三種」「三種町のお産と子育てを考える会」 交付額3,100,000円
Check・Action 成果・課題等	今年度は新規2団体、「みたねガンブラ同好会」「三種町のお産と子育てを考える会」からも申請があった。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
新規利用団体	0件(R3)	1団体		2団体	A

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	3,100,000 円	うち一般財源	円
		うち特定財源	3,100,000 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	町内の若者団体が活動する助けになっている。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	新規2団体からの申込があった。次年度活用したいと新規で2団体から相談があった。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	b	活用団体が増えてきているため、予算額を超えたときの対応を考える必要がある。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	若者によるまちづくりに必要となる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	補助内容を検討し継続すべき

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	若い人たちの活動で賑わい創出になっているのであれば、もっとPRすべき。新規申請団体が口コミによるものであれば、潜在的なニーズはもっとあるはず。補助金の利用をうながすのであれば、活動を紹介するのも効果的。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	団体間の連携を促すためには、補助額に連携時のメリットを出すなどの工夫が必要。みっしゅ等も活用して、新たな枠組みでの活動を促すためのPRも良い。

全体評価・コメント

若い人たちの活動で町が元気になり、活性化する仕掛けは必要。多様な団体が連携できる仕組みをつくり、積極的なPRを。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	10	担当課名	企画政策課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	若者の定住促進と賑わいのあるまち	重点戦略	若者が定住し賑わう戦略	
主要施策	若者の定住とふるさと回帰促進	重点施策	若者の活躍と定住促進	
施策項目	結婚支援の充実	重点項目	結婚支援の充実	

2. 概要

名称	縁結びサポーター事業
Plan 目的	結婚を通じて地域住民の定住化と少子化解消を図るため。
Plan 内容	みたね縁結びサポーターの会を組織し、世話焼き登録を受け、お引き合わせ、その後のサポート等を行っている。

3. 実績

Do 取組状況	みたね縁結びサポーター6名 世話焼き登録者男性31名、女性22名
Check・Action 成果・課題等	世話焼き登録者の整理を行ったため、世話焼き登録者が減少する。新規での登録者を増やしていく必要が有る。 縁結びサポーターの増員を図っていきたい。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
お引き合わせの実施	7件(R3)	6件		3件	C
成婚数	0組	1組		0組	C
※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力					

5. コスト

経費	300,000 円	うち一般財源	300,000 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	サポートを必要としている人がいる
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	広域的な取組に向け進めていきたい。 新規サポーターの獲得に向け活動を周知していきたい。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	成婚に結び付いていない。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	サポートを必要としている人がいる
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	サポートを必要としている人がいるため継続した方がよいと考える。 町内だけでの活動には限界があるため、広域的な範囲で活動を検討する

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input checked="" type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	個人情報保護の観点から、個人的なお引き合わせは難しい時代になっている。「うまくいく方が珍しい」と考える方が現実的。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input checked="" type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	イベントの実施時は他の団体等の支援を行い、会う前の人間力を磨く講座やつきあい始めた後のフォローを担うなどしてはどうか。

全体評価・コメント

結婚支援を前面に出すよりも、男女ともに人間力を磨いたり、お友達から支援した方が受け入れられやすいのではないかと。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	20	担当課名	教育委員会
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	若者の定住促進と賑わいのあるまち	重点戦略	若者が定住し賑わう戦略	
主要施策	観光資源の充実と交流人口の拡大	重点施策	交流人口拡大と賑わいの創出	
施策項目	交流人口の拡大	重点項目	交流人口の拡大	

2. 概要

名称	三種町スポーツ文化合宿等誘致推進事業
Plan 目的	本町におけるスポーツ文化合宿等を積極的に誘致し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ることを目的に、合宿、遠征、大会(公式大会を除く)等で町内宿泊施設に宿泊するスポーツ文化団体に対し、宿泊日数に応じて宿泊費の一部を補助する。
Plan 内容	<ul style="list-style-type: none"> ○対象要件 ・スポーツ文化合宿等が町内の施設で行われ、町内宿泊施設に宿泊すること。 ・宿泊者数が5名以上であること。 ○補助対象者 ・選手及び指導者等(部長、監督、コーチ、マネージャー等) ※保護者等を除く ○補助金額 ・2千円×延べ宿泊者数(但し、ゆうぱる宿泊は2泊まで千円、3泊以上2千円) ・上限額60万円

3. 実績

Do 取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度実績 ・延べ宿泊者数 2,399人 ・団体数 68団体 ○取組状況 今年度は徐々にウイズコロナ時代へと変換し、前年度に比べ多くのスポーツ団体が合宿に訪れてくれた。宿泊先や体育施設内で感染を広げないよう、選手等の安全を最優先に誘致に努めた。
Check・Action 成果・課題等	コロナ禍前の約半分まで回復したのは、これまでの取組の成果と認識している。新型コロナウイルスの感染法上の分類がゴールデンウィーク明けから季節性インフルエンザと同等の「5類」に引き下がる見通しとなり、アフターコロナを見据え地域経済回復のため引き続き誘致に努める。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
延べ宿泊者数	348	5,000		2,399	C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	4,575,000 円	うち一般財源	875,000 円
		うち特定財源	3,700,000 円

6. 効果（担当課の評価）

		評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性	・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	C	県外のスポーツ団体からのニーズが高く、交流人口の拡大につながる。
	将来性	・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	C	リピーターを獲得することができ、中長期的な集客が見込める。
	効率性	・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	C	補助対象者の宿泊のほか、保護者等の宿泊や弁当購入などによる経済効果は大きい。
	有効性	・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	C	団体に訪れ複数泊することも多く、効果的に成果が期待できる。
	総合評価	・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	A	交流人口の拡大と地域経済活性化のため、今後も継続していく。

*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	<p>コロナ禍という特別な事情の中で、2,399人の実績があったことは相当程度評価されるべきと考える。クアオルト事業をはじめ、関係人口の拡大も期待できるなど効果的な事業である。</p>
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	<p>地域活性化の面からも重要なポイントになる事業であり、今後も町が関わり、さらに発展させ、継続していくべきである。</p>

全体評価・コメント

地域活性化や関係人口の拡大が期待できるなど、町の事業として重要なポイントとなる事業である。充実した体育施設を町のアピールポイントとして、今ある財産を有効活用し、事業の柱としてほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	21	担当課名	商工観光交流課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	若者の定住促進と賑わいのあるまち	重点戦略		
主要施策	観光資源の充実と交流人口の拡大	重点施策		
施策項目	交流人口の拡大	重点項目		

2. 概要

名称	指定管理事業
Plan 目的	商工観光交流課所管施設の管理運営
Plan 内容	(株)ゆめろん、(株)さんばりお、(株)ゆうばると協定締結し、①ゆめろん、②ゆめっぴい、③サンパリオ、④パレス琴丘、⑤はねがわ湖水館・キャンプ場、⑥ぼうじゅ館、⑦ゆうばるの施設の管理運営を行う。

3. 実績

Do 取組状況	各指定管理者が基本協定及び年度協定に基づいて、各施設の管理運営を行い、地域住民等に対する公共サービスの効果と効率を向上させ、地域の福祉の増進を図った。
Check・Action 成果・課題等	施設の老朽化が進み、毎年、修繕及び改修工事を行っており、特に修繕については、持ち出し分が多くなってきている。また、指定管理委託料については、①最低賃金の大幅な改正、②原油価格の高騰による電気料の大幅な値上げ、③新型コロナウイルス感染症拡大による入館者の減少により、運営を圧迫している状況であり、毎年、指定管理料の積算を見直す必要がある。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
5年後のゆめろん利用者数(単年)	104,027人(R3)	120,000人		107,246人	C
5年後のゆめっぴい利用者数(単年)	13,883人(R3)	14,000人		12,340人	C
5年後のサンパリオ利用者数(単年)	52,686人(R3)	52,000人		46,527人	C
5年後のパレス琴丘利用者数(単年)	3,681人(R3)	3,500人		3,650人	A
5年後のはねがわ湖水館・キャンプ場利用者数	2,663人(R3)	2,200人		2,539人	A
5年後のぼうじゅ館利用者数(単年)	1,479人(R3)	1,500人		1,084人	C
5年後のゆうばる利用者数(単年)	103,914人(R3)	96,000人		109,417人	A

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	119,054,000 円	うち一般財源	119,054,000 円
		うち特定財源	0 円

6. 効果（担当課の評価）

評価項目		評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	a	地域の福祉の増進を図っているため、目的・対象からも妥当である。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い c: 相当程度の効果	a	地域の福祉の増進、地域活性化に必要である。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	c	施設の老朽化が進んでいるため、毎年、町からも修繕や工事費用を負担しており、相当程度の効果と見込まれる。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	c	施設の老朽化が進み、毎年、修繕や工事を行っており、一時休館する場合もあることから、客足も止まるため、相当程度の効果と見込まれる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	B	施設の老朽化が進み、毎年、修繕や大規模な工事を行っているため、施設の縮小や統合、新設などを検討して行くことも必要となる。

: * * * * * : * * 以下担当者入力不要 * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	コロナ禍ではあったが、利用者数からみても効果的であった。 (※一次評価における、評価と評価理由の整合性確認)
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	老朽化等課題もあるが、KPIの利用者数をみても現状では交流人口策の効果があるため継続

全体評価・コメント

住民サービスの低下にならないよう、民間に委託できることは民間への移行も視野に入れながら事業を実施してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	35	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	農林水産業の振興	重点施策	農業生産基盤の安定化と所得向上	
施策項目	農業の基盤整備	重点項目	農業の基盤整備	

2. 概要

名称	じゅんさい圃場整備助成事業
Plan 目的	じゅんさいの生産量の維持、拡大のためじゅんさい圃場の整備費の一部を助成する。対象地及び事業：町内及び町内隣接地の拡大、新設、再生、補修、改良事業
Plan 内容	事業費の1/3 上限100万円 上限単価 新規・拡大 300,000円/10a 再生・再生を伴う補修及び改良 150,000円/10a

3. 実績

Do 取組状況	令和4年実績 再生 2件 3,960㎡ 805,000円
Check・Action 成果・課題等	再生が行われることでじゅんさいの生産量が増加する。しかし事業実施後2～3年は収穫ができなくなるなどから、産地全体での事業実施は進んでいない。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
5年後の事業実施件数(累計)	3	15	5		C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	805,000 円	うち一般財源	805,000 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	C	改植を行えばよいじゅんさいが栽培できるため意欲の高い農家からのニーズはあるものの体力のある農家が少なく、全体としては相当程度の評価となる。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	C	じゅんさい生産量が落ちている現状回復を行うためには有効な手段であるため相当程度の効果はある。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	C	業者へ委託する場合、事業費が増える傾向にあるため、機械リース等で自分で行う場合についても補助対象としている。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	C	改植後1～3年は全盛期並には収穫できないものの、その後はぬめりの多いじゅんさいを収穫することができる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	産地を守る取組として、事業を継続していく。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	圃場整備することでじゅんさいの生育に効果がある。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	三種町の特産でもあるじゅんさいの収穫量増加のため更なる支援が必要

全体評価・コメント

産地を守る取り組みとして今後も補助率の見直しも含め事業の拡大を検討してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	46	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン・国土強靱化・行革推進計画・過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画・地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	農林水産業の振興	重点施策	農業生産基盤の安定化と所得向上	
施策項目	生産経営体制の強化・育成	重点項目	生産経営体制の強化・育成	

2. 概要

名称	圃場消毒助成事業
Plan 目的	町の振興作物であるミョウガ、葉たばこ及び畑作地の土壌消毒薬剤等の購入費を一部助成する事で、町農業者を支援し、町農業の持続的発展に寄与する。
Plan 内容	毎年10月から翌1月末まで申請受付し、ミョウガ、葉たばこの土壌消毒剤及び畑作地の土壌センチュウ駆除剤の購入費の一部を助成する。 ○みょうが 薬剤費用の1/3助成、購入者負担2/3 ○葉たばこ 薬剤費用の1/3助成、購入者負担2/3 ○畑地センチュウ駆除剤 費用の1/5助成、購入者負担4/5

3. 実績

Do 取組状況	R4年度 ○みょうが(10件) 116,547円 ○葉たばこ(5件) 319,285円 ○土壌センチュウ(52件) 1,220,080円
Check・Action 成果・課題等	前年度と比較し申請数・補助額ともにほぼ横ばいとなった。昨今の資材高騰の煽りを受け薬剤価格も14%増となる見込に伴い、農家の負担が増大することが考えられる。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
申請件数	67件	70件	65件	100件	C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	1,655,912 円	うち一般財源	1,655,912 円
		うち特定財源	0 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	a	申請者数は年々減少しているものの依然としてニーズは高い。薬剤使用の有無で生産効率が左右されるため、町農業の発展という点で目的に適う。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	c	農家の事業費負担軽減という点では今後とも必要性の高い事業である。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	d	町農業者の負担軽減が目的の事業であるため、より安全で使用効率の良い薬剤の使用を促していく必要がある。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	c	薬剤購入費用は農家の経費の大きな部分を占めており、これを支援する事は現に農業に従事している農家にとって必要である。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	B	農業者各個人への支援としては概ね効果があるため、事業の周知方法を強化・改善した上で次年度以降も継続していくべきである。

: * * * * * : ** 以下担当者入力不要 * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	土壌消毒薬剤等により作物の防除効果がある。 （※一次評価における、評価と評価理由の整合性確認）
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	薬剤費助成のほか、トラクターの洗浄経費の補助等も検討してはどうか

全体評価・コメント

農家にとって作物の病気対策として、特産品メロンへの対応も含め今後も安全性を優先し実施してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	47	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	農林水産業の振興	重点施策	農業生産基盤の安定化と所得向上	
施策項目	生産経営体制の強化・育成	重点項目	生産経営体制の強化・育成	

2. 概要

名称	園芸施設共済加入促進事業
Plan 目的	施設園芸を推奨し、共済加入により災害時における経営再建を迅速に行うことで農業経営の安定化を図るため、園芸施設共済の加入者に対し助成する。
Plan 内容	園芸施設共済掛金の1/3ずつ負担する。 町1/3、JA1/3、農家1/3 または、町1/3、農業者2/3

3. 実績

Do 取組状況	町 3,090,000円 JA 3,002,300円 農業者 3,254,191円 R4年度概算事業費計 9,346,491円
Check・Action 成果・課題等	共済加入によって施設被害から低負担かつ迅速な復旧が可能となる。 被害に備えてあらかじめ共済に加入する必要があるという観点から、本事業の周知を強化し共済への加入を促す必要がある。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
共済加入者	491人	450人	457人	500人	A

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	3,090,000 円	うち一般財源	3,090,000 円
		うち特定財源	0 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い b:効果がやや高い C:相当程度の効果 d:効果がやや低い e:効果がない	a	近年の豪雪被害により共済加入の重要性が再認識され、加入者は増加している。町農業の安定性確保及び農業者の負担軽減を図るためにも本事業は必要である。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか		a	暴風・豪雪等の自然災害による園芸施設被害は今後も増加する事が考えられ、将来性が十分にある。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか		c	復旧にかかる負担増を理由とする離農をやや防ぐ効果がある。加入者は今後も増加すると考えられコスト減は見込めない。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか		b	共済の内容は各農家が見合ったものを選ぶ事ができるため、負担軽減が見込まれれば加入者は増加すると期待できる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか		A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	A

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	共済費の助成により農家の共済加入の後押しになっている。 (※一次評価における、評価と評価理由の整合性確認)
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	継続して実施してほしい。

全体評価・コメント

災害時の農家支援につながっており費用対効果がある。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	52	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	農林水産業の振興	重点施策	農業生産基盤の安定化と所得向上	
施策項目	生産経営体制の強化・育成	重点項目	生産経営体制の強化・育成	

2. 概要

名称	地域で取り組む複合経営支援事業
Plan 目的	農業経営の安定化を図るため畑作物等の複合経営の拡大に向け、農家の皆さんが複合経営を取り組みやすくするため。
Plan 内容	新たに畑作物等に取り組む際に必要な経費を支援する。

3. 実績

Do 取組状況	H30年 4件
Check・Action 成果・課題等	新たに畑作物等に取り組む複合経営による経営を達成した。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
毎年度1件利用	0	1	0		C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	1,000,000 円	うち一般財源	1,000,000 円
		うち特定財源	0 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	新規に取り組む意欲のある農家が少ない。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	c	3戸以上まとまり事業に取り組むことが困難なことが多く将来性は薄い。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	費用対効果は一定程度はあるが、取り組む農家が現れない。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	c	事業にとりくめる金額は十分ではあるが、取り組む農家が現れない。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	個人でなく複数戸で活用できる事業ではあるが、現状のままでは活用事例が少ないため、事業内容を改善または廃止へ向けた検討が必要。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	事業をスタートした農家は継続営農できている。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input checked="" type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	活用してもらえるよう、事業の周知方法についてもっと改善してほしい。

全体評価・コメント

事業自体は良い事業なので、今後は、もっと活用してもらえるよう周知方法の改善が必要。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	65	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	農林水産業の振興	重点施策	農業生産基盤の安定化と所得向上	
施策項目	担い手の確保・育成	重点項目	担い手の確保・育成	

2. 概要

名称	農業研修者受入支援事業
Plan 目的	町内在住者で意欲のある後継者・認定新規就農者並びに新規就農者が栽培技術の習得を希望した場合、栽培技術を提供できる受入農家へ助成する。
Plan 内容	①:じゅんさい摘み手研修生を受入した農家 20,000円 ②:野菜等で受け入れた農家の場合は研修期間に応じて交付 20,000円×2~4ヶ月

3. 実績

Do 取組状況	令和4年度実績なし
Check・Action 成果・課題等	新規での採択者が減少しており、本年度はゼロという実績であった。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
5年後までの申請者数(累計)	0	5	0		C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	0円	うち一般財源	0円
		うち特定財源	0円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	D	申請者がおらず、事業内容の精査が必要
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	C	コロナ感染症拡大後は新規就農への意欲が高い傾向にあることから次年度以降の活用は考えられる。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	C	新規就農者への指導を行う人材は少ないため妥当なコストである。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	C	新規就農者への実際の圃場を用いての指導は相当程度の効果が期待できる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	新規就農を進める事業として周知を進めるとともに、より利用しやすくするために見直しが必要。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input checked="" type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	利用者がいないため効果が見えない
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input checked="" type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	高齢化による積み手不足解消への具体的な対策・見直し必要

全体評価・コメント

高齢化によるじゅんさいの積み手不足の解消のためにも、摘み手希望者が増えるようなしくみの検討が必要

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	68	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン・国土強靱化・行革推進計画・過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画・地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	農林水産業の振興	重点施策	農業生産基盤の安定化と所得向上	
施策項目	担い手の確保・育成	重点項目	担い手の確保・育成	

2. 概要

名称	集落営農組織等法人化助成事業
Plan 目的	農家の経営規模を拡大し、経営基盤の強化を図っていかなければならないことから、集落営農組織等が経営の安定並び将来にわたって地域農業を持続していくため、法人化(生産法人)を推進支援する。
Plan 内容	集落営農組織等が農業生産法人化(3戸以上の農家で構成する前後合わせて3年間、耕作水田面積に応じて助成する。 1,000円/10a/年

3. 実績

Do 取組状況	R4年度 2法人 881,854㎡ 881,854円の支給。
Check・Action 成果・課題等	農業法人設立直後の経営の不安定な時期に支給することで、農業経営の安定が図れた。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
5年度までの対象法人数	2	3	2		C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	881,854 円	うち一般財源	881,854 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	C	燃油高騰や高齢化の影響により小規模農家の減少が大規模法人への集積する傾向にあり、法人化数も伸びてきておりニーズは一定程度ある。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	C	法人化初期の不安定な営農を支えることが必要。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	C	予算をもっと確保できればより良いが、現在でも費用対効果については妥当。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	C	法人化した後の不安定な営農を支えることで安定した営農継続の支援に期待が一定程度できる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	A	農業法人の安定的な運営のため、今後も引き続き支給する。

: * * * * * : ** 以下担当者入力不要 ** * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	農家の事業総額と比較すると補助額は少額かもしれないが、設立直後には効果的な事業である
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	補助額の見直しを検討してはどうか

全体評価・コメント

補助金額の見直しも検討しながら引き続き事業継続を希望

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	85	担当課名	商工観光交流課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地元で安心して働ける雇用を創るまち	重点戦略	稼げる産業をつくる戦略	
主要施策	商工業の振興	重点施策	雇用の促進と起業・創業の支援	
施策項目	雇用促進・起業・事業承継の支援	重点項目	雇用の促進・起業・事業継承の支援	

2. 概要

名称	地域雇用創出推進事業
Plan 目的	中小企業基本法第2条の定めに該当する三種町内に主たる事業所又は住所を有する事業者が行う、新規雇用創出事業並びに新規企業(事業所)等進出の経費に対して補助し、地域経済の活性化と雇用の拡大を図ることを目的とする。
Plan 内容	①新規雇用奨励事業②店舗等新築・増改築事業③機械設備投資事業④新規進出・起業・異業種参入支援事業⑤工場誘致等奨励事業 に対して補助率、限度額を定め1事業者、各メニュー一年1回の申請可能

3. 実績

Do 取組状況	町広報、ホームページ等で事業内容を周知し、要綱に基づき対象事業者へ補助金を交付した。
Check・Action 成果・課題等	主に新規雇用奨励事業、機械設備投資事業により、事業の拡大及び雇用創出が図られた。新規雇用奨励事業22件(新規22人)、店舗等増改築事業3件、機械設備投資事業26件、起業支援事業1件、異業種参入2件

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
事業件数	57件(R3)	60件(R4)		54件	B
交付額	18,236千円(R3)	20,000千円(R4)		18,716千円	B

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	18,716,000 円	うち一般財源	6,116,000 円
		うち特定財源	12,600,000 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	a	事業者のニーズは高い。事業を実施することにより地域産業振興および雇用の確保、拡大を図ることができる。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	新規雇用奨励事業、機械設備投資事業等により収益を確保し、雇用創出を図ることができる。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	雇用創出を目的としているが、すぐに雇用に結びつかない事例があるため、事業内容を検討する必要がある。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	事業を活用することにより、収益を確保し、雇用創出を図ることができる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	申請要件等わかりやすく、現状に合った要綱の見直しを検討し、事業を継続する。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	件数、金額からも活用されている事業である。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	三種町の雇用を増やすため、今後も事業の拡大を希望する

全体評価・コメント

雇用にも結び付くよう事業を拡大してほしい。
KPIIにおいて、雇用者の推移も掲載してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	114	担当課名	福祉課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち	重点戦略	みたねの子ども育成戦略	
主要施策	子育て環境の充実	重点施策	安心して子育てできる環境の整備	
施策項目	安心して出産・子育てできる環境づくり	重点項目	安心して出産・子育てのできる環境づくり	

2. 概要

名称	障害児保育事業
Plan 目的	心身に障害のある児童を入所させ、一般の児童と混合保育をすることにより障害児の福祉の向上を図る
Plan 内容	保護者の就労等により家庭での保育ができない保育に欠ける障害児を保育する。

3. 実績

Do 取組状況	障害児の成長を支援するため、必要な人数の保育士を加配し継続して保育体制の充実に取り組んでいる
Check・Action 成果・課題等	保育に欠ける障害児等が年々増加傾向にあり、適切な加配保育士配置を行うよう努める

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
対象となる児童	3	3			

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	2,448,000 円	うち一般財源	2,448,000 円
		うち特定財源	0 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	健常児の中で過ごすことにより成長発達が促している
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	c	保育士加配が必要な園児が年々増加している
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	b	保育士の確保、人件費の補助が必要
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	障害がある園児と健常児を一緒に保育することによりお互いの成長に効果がある
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	手帳や特別手当該当者以外の医療機関からの意見書でも対応できるよう改善

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	保育士の加配等、今後検討されていくべき事項がある。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	ノーマライゼーションという考え方が浸透している中で、障害児への支援は今後ますます重要になる。

全体評価・コメント

対象となる児童は増加傾向にあり、児童1人1人の生活を守るため、保育士を確実に配置する等、障害児を保育する保護者への支援は非常に重要である。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	131	担当課名	福祉課
計画種別	みらい創造プラン・国土強靱化・行革推進計画・過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画・地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	誰もが健やかでいきいきと暮らせるまち	重点戦略		
主要施策	社会福祉の充実	重点施策		
施策項目	地域福祉の推進	重点項目		

2. 概要

名称	地域福祉推進支援事業
Plan 目的	地域福祉推進のため、関係団体への財政支援を行う
Plan 内容	社会福祉協議会、民生児童委員等の活動支援

3. 実績

Do 取組状況	社会福祉協議会補助金(令和4年度分) ・法人運営費分 30,100 千円 ・コミュニティソーシャルワーク分 23,994 千円 三種町民生児童委員協議会補助金 2,700 千円 他
Check・Action 成果・課題等	・社会福祉協議会補助金について、他市町村と比較しても、補助金額が多額となっている。特に法人運営費分については、補助対象経費である職員人件費の9割以上を町が負担しており、適性や算定方法の見直しが必要である。 ・見直しを行うにしても、運営に影響が直結するため、慎重な協議が必要である。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
—	—	—	—	—	—

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	62,722,670 円	うち一般財源	58,075,580 円
		うち特定財源	4,647,090 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	d	・社会福祉協議会の経営が、町の財政支援に過依存。 ・地域福祉推進にあたって、民生委員等のボランティア活動は必要不可欠。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	—	
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	d	・社会福祉協議会補助金について、他市町村と比較しても、補助金額が多額となっている。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	d	・社会福祉協議会補助金について、目的と照らし合わせた適正な財政負担への見直しが必要。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	・社会福祉協議会補助金について、慎重に協議を行った上で見直しが必要。 ・団体によっては、自主財源の確保が難しく、町の財政支援が必要不可欠。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	十分な支援を行うことにより、他市町村の社会福祉協議会と比較して、様々な事業を行うことができている。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	事業内容は継続しつつ、自主財源の確保や補助内容の検討が今後必要である。

全体評価・コメント

実施する事業の優先順位を検討し、事業内容の見直しが必要である。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度事業 三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	147	担当課名	教育委員会
計画種別	〇みらい創造プラン〇 ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らすまち	重点戦略	みたねの子ども育成戦略	
主要施策	教育環境等の充実	重点施策	子どもの育みを支える環境づくり	
施策項目	教育環境の充実	重点項目	教育環境の充実	

2. 概要

名称	入学・卒業祝品贈呈事業
Plan 目的	義務教育の開始と修了の節目を祝い、新たな生活への意欲をもたせる。
Plan 内容	新1年生に紅白まんじゅう、卒業生に記念品を贈る。

3. 実績

Do 取組状況	新1年生 支出額: 24,850円 小中学校卒業生 支出額: 417,011円
Check・Action 成果・課題等	全ての新入学児童、卒業生に配布している。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
5年後の小学校再編数	6校	5校	5校		D
5年後の中学校再編数	3校	3校	3校		D

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	441,861 円	うち一般財源	441,861 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い b: 効果がやや高い c: 相当程度の効果 d: 効果がやや低い e: 効果がない	a	学校生活のスタートや社会生活の励みとなるため、妥当である
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか		a	学校生活のスタートや社会生活の励みとなるため、将来性がある。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか		a	適性な方法がとられている。祝品の贈呈は学校生活や社会生活の大きな励みとなる。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか		a	祝品として相応しい物品が選定されている。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか		A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	A

: * * * * * : * * 以下担当者入力不要 * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	お祝いとして大変喜ばれている事業である。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	今後も祝品として相応しいものを選定してほしい。

全体評価・コメント

効果的な事業であるため、祝品として相応しいものを選定し、今後も継続してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	172	担当課名	教育委員会
計画種別	〇みらい創造プラン〇・国土強靱化・行革推進計画・〇過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画・地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らすまち	重点戦略		
主要施策	生涯学習・スポーツの推進	重点施策		
施策項目	豊かな学び・スポーツの機会の拡充	重点項目		

2. 概要

名称	生涯学習事業
Plan 目的	生涯にわたり学び生きがいのある人生を築き、潤いのある地域づくりを目指す。
Plan 内容	生きがいと潤いのある生活を営めるよう生涯にわたって自発的かつ継続的に行うよう学習の支援に努め、各種講座や学習会を開催する。

3. 実績

Do 取組状況	各公民館において講座を開催。 山本公民館・・・陶芸工作体験(8名)、浴衣で盆ダンス(25名) 八竜公民館・・・ダリアの掘り起こし・分球・保存の仕方(24名)、3B体操(5名) 琴丘公民館・・・英会話教室(5名)
Check・Action 成果・課題等	新型コロナウイルス感染症対策の制約がある中、可能な範囲で開催した。 高齢の方の参加が多く、また全体的に参加者が減少してきている。今後は、幅広い年代から参加していただこうよう講座の内容を検討していく必要がある。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
町主催の公民館講座のメニュー数	12	12	5	5	C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	60,000 円	うち一般財源	60,000 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	住民の学習意欲は高い。男性の取り込みが課題。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	地域人材が持つ豊かな経験や知識、学習の成果を生かせる機会を増やしていく。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	b	地域人材が持つ豊かな経験や知識、学習の成果を生かせる機会を増やしていく。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	住民の学習意欲は高い。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	A	生涯にわたり学び生きがいのある人生を築き、潤いのある地域づくりを目指す。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	高齢化が進み、地域の方々が交流する機会が減っており、自主的に集まる機会を設けることができる大切な事業である。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	アンケートの実施などでニーズを検証し、事業内容を検討しながら事業を実施してほしい。

全体評価・コメント

交流する機会を設けることができるため、大切な事業である。事業内容の検討に当たっては、アンケートの実施等でニーズを検証してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	173	担当課名	企画政策課
計画種別	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">みらい創造プラン</div> ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らすまち	重点戦略		
主要施策	生涯学習・スポーツの推進	重点施策		
施策項目	豊かな学び・スポーツの機会の拡充	重点項目		

2. 概要

名称	三種町町民祭
Plan 目的	三種町における産業の発展及び豊かな情操をはぐくむ文化の向上並びに、町民相互の融和を図るため
Plan 内容	コロナで2年休み3年ぶりに開催した。小中学生・一般の作品展示、ステージ発表、物産販売当を実施してきたが、4年度は、若い世代や子育て世代にも楽しんでもらうため、イベント内容を大幅に変更して開催した。

3. 実績

Do 取組状況	陸上自衛隊音楽演奏会、働く車体験、キッチンカー、生涯学習・小中学校作品展示、ステージ発表、消費者行政講演会等を実施。
Check・Action 成果・課題等	来場者3,800名。 作品展示1,002点、ステージ発表8団体、出店17店舗 総合体育館前の駐車場をイベントスペースとしたため、駐車場が少なく、琴丘地域拠点センターと小瀬川運動公園からバス輸送を行った。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	2,550,000 円	うち一般財源	2,550,000 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	a	多くの来場者が訪れた。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	ステージ発表・作品展示が減少傾向にある。毎年新しい企画等検討していく必要あり
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	職員動員の負担が大きいため、見直していきたい。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	町民の融和が図られている。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	新しい企画等検討しながら、継続すべき

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	体験型アクティビティとして、子どもたちを呼べる内容は良い。生涯学習のステージ発表は、観客が少なかつたため、プログラムの工夫が必要。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	駐車場の課題をふれあいバスの運行等でカバーする方法もあるのでは。若者活動支援団体と連携した取り組みを進めてみるのも。

全体評価・コメント

職員の働き方の再考も含め、町ぐるみで進めるためには、行政と住民や企業等との連携が必要。プログラムを工夫して、楽しめる内容にしてほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	175	担当課名	教育委員会
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	誰もが生涯にわたり学び心豊かに暮らすまち	重点戦略		
主要施策	生涯学習・スポーツの推進	重点施策		
施策項目	豊かな学び・スポーツの機会の拡充	重点項目		

2. 概要

名称	スポーツ文化荣誉賞表彰事業
Plan 目的	スポーツ及び文化活動において優れた成績をあげた者を表彰し、三種町のスポーツ及び文化の向上と振興を図る。
Plan 内容	スポーツ荣誉賞・文化荣誉賞等の授与基準を設け選考し表彰する。

3. 実績

Do 取組状況	令和4年度において64個人、5団体を表彰した。
Check・Action 成果・課題等	三種町のスポーツ・文化の向上を図れた。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
毎年度選考する。	1	1	1	1	B

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	244,984 円	うち一般財源	244,984 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	a	町のスポーツ・文化の向上が図られた。
	将来性 ・課題解決にとどまらず 将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	a	顕彰することにより意欲の向上、振興が図られる。将来性、費用対効果は高い。
	効率性 ・コスト削減や効率的な 手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	a	顕彰することにより、更なる向上心が生まれる。費用対効果は高い。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	a	スポーツ・文化の貢献を目に見えた形で評価出来ている。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	A	上記理由による。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	町のスポーツ・文化の向上が図られている。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	今後も継続してほしい。

全体評価・コメント

町民の励みになる事業であるため、今後も継続してほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	183	担当課名	企画政策課
計画種別	みらい創造プラン・国土強靱化・行革推進計画・過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画・地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地域で支え合う安全安心なまち	重点戦略	住民と連携した地域づくり戦略	
主要施策	地域コミュニティの活性化支援	重点施策	地域コミュニティの活性化支援	
施策項目	自治会活動の活性化支援	重点項目	自治会活動の活性化支援	

2. 概要

名称	自治会助成金
Plan 目的	自治会等に対し助成金を交付することにより、地域住民の相互理解と融和を図るとともに、良好な地域社会の維持及び地域自治の振興に資することを目的とする。
Plan 内容	助成金 世帯: 1世帯350円(下限15,000円)、集会所: 45,000円 公園: 面積による10,000円~55,000円(1,000㎡未満~5,000㎡以上) 連合自治会: 1万円

3. 実績

Do 取組状況	4月1日の住民基本台帳世帯数から基準額を算定 5月に各自治会へ助成金交付申請及び前年度実績の案内 6月に各自治会から申請書 7月に助成金交付
Check・Action 成果・課題等	成果: 令和3年度 交付団体数 98(100)団体(96(98)自治会+2連合自治会) ※泉八日・横長根・昼寝は3団体で泉八日が代表して交付 課題: 人口減少や高齢化による自治会役員の人材確保が難しくなっていることや活動の停滞などが進んでいる。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
自治会数	100(R3年末)	100		100	B

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	7,242,450 円	うち一般財源	7,242,450 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	自治会の活動資金の一部助成により地域に根ざした活動の継続への一助になっている。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	継続的な自治会活動のために助成は必要である。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	人口減少により自治会規模が縮小していることから、自治会同士の統合促進も検討が必要である。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	活動資金の一部助成により継続的な活動が可能になっている。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	人口減少により従来の活動に支障が総じて来ていることから、自治会統合の呼び水的な助成方法の検討も必要と思われる。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	自治会だから平等にというのも分かるが、活動に差があるようにも見受けられるので、活動状況に応じた公平な助成方法を検討するべきではないか。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input checked="" type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	活動の参考にもなるため、自治会の活動を広報やSNS等で発信しても良いのではないかと。他市町村の事例紹介もあってもよい。

全体評価・コメント

町からの助成金の内容を、住民がどこまで理解しているか不明な部分がある。助成金の内容をもっと周知し、自治会を維持するだけでなく、住民の活動に繋がるようにするべき。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	196	担当課名	町民生活課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地域で支え合う安全安心なまち	重点戦略		
主要施策	災害・危機に強いまちづくり	重点施策		
施策項目	省エネルギーの推進	重点項目		

2. 概要

名称	EM事業講座の開催・ボカシの配布
Plan 目的	家庭から出る生ごみの削減をし、可燃ごみの減量化につなげる。
Plan 内容	EM堆肥づくり講座で、野菜くず等の生ごみを堆肥化する方法を普及させる。

3. 実績

Do 取組状況	EMを利用した堆肥づくり講座を年1回、EMIぼかしづくり講座を年3回(琴丘地区、山本地区、八竜地区で各1回)開催している。堆肥づくりにはEMIぼかしが必要になるので、EMIぼかしの無料配布を行っている。
Check・Action 成果・課題等	講座への参加者はいるものの、新規の参加者が少ないのが現状である。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
推定生ごみ量(R4)	1,181t (R3)	1,099t		1162	C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	133,984 円	うち一般財源	133,984 円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	c	ぼかしの無料配布をしているので、定期的にもらいに来る町民がいる。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	d	毎年、新規受講者が少ない。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	ぼかしづくり講座を受講した方が自らボカシを作成出来るようになることで、ぼかし無料配布に係るコストを削減できる。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	d	ごみを堆肥化してもつかいみちが限られている為、生ごみの減量も限られてくる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	新規受講者を増やす工夫をして、継続。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	生ゴミの減量化と堆肥活用は、もっとPRしても良いのではないかな。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	実際に効果を体験してもらう必要がある。みっしゅや町民祭等で講座を実施すればPRになるのではないかな。

全体評価・コメント

ゴミ処理にかかる経費を抑えるためにも、EMIぼかしを活用した生ゴミの減量化を住民にもっとPRすべき。ぼかしを活用した堆肥作りなど、再利用できるメリットもある。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	200	担当課名	町民生活課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	安定した行財政運営のまち		重点戦略	
主要施策	行政運営の効率化と行政改革の推進		重点施策	
施策項目	民間委託・情報通信技術の活用		重点項目	

2. 概要

名称	空き家対策事業
Plan 目的	自然災害などによる空き家の倒壊を防ぐため、危険な空き家の解体工事に対し補助金交付する
Plan 内容	空き家実態調査票により、危険度が「2」以上であることなどの条件により、補助金交付する

3. 実績

Do 取組状況	補助金交付の手引き、記載例等を整備し、ホームページ等で活用を促している。
Check・Action 成果・課題等	H26 8件2,391,235円、H27 8件2,582,390円、H28 4件1,005,000円、H29 4件1,400,000円、H30 4件1,200,000円、R1 14件3,911,000円、R2 12件3,479,000円、R3 20件10,051,000円、R4 21件 10,288,000円

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
5年間の危険な空き家の解体数	42件(H26～R1)	100件	R4.21件		C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	10,288,000 円	うち一般財源	388,000 円
		うち特定財源	9,900,000 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	b	空家等の適正な管理に関する条例に基づく事業であり、増加する空家等及び補助実績から、住民ニーズも高い
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	c	人口減少に伴い、空家等は今後も増加する見込みであることから課題解決は難航も、長期的に継続することが必要
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	補助率1/2、限度額50万円は近隣市町村の制度内容とほぼ同水準に位置している
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	a	解体跡地の利用方法に課題はあるものの、現状空家等の対応策としては成果が期待できる
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	A	所有者の管理責任において、空家等の除却を検討した場合の行政支援として有効である

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	空き家が増えていることから、解体は環境面では良い。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	諸物価高騰により、自治会で対応する補助金の額が適正かどうかについては、再検討が必要。

全体評価・コメント

解体後の固定資産税を心配する声もあるが、空き家が増えていることへの対応は必要。補助金の額については再考を。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	205	担当課名	企画政策課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地域で支え合う安全安心なまち	重点戦略		
主要施策	生活環境の整備充実	重点施策		
施策項目	公共交通システムの充実	重点項目		

2. 概要

名称	公共交通運行事業
Plan 目的	すべての人が安心して外出できる地域の移動手段を確保し持続可能な公共交通を目指し、ふれあいバス・巡回バスを運行する
Plan 内容	持続可能な公共交通を目指し、令和3年10月から本格運行に移行したふれあいバス・巡回バスは、住民共助団体・民間事業者・行政の三者が協力し運行する。 運行は、町内8地区(8路線)とし、巡回バス2路線で各地域(旧町)の拠点を結ぶ。

3. 実績

Do 取組状況	・住民共助運行団体7団体、民間事業者2団体へ町が運行委託 ・住民目線で各団体が利用状況を考え、時刻表を作成 ・令和4年度 連絡会、認知症サポーター養成講座を開催
Check・Action 成果・課題等	2年間の実証運行を経て、令和3年10月から本格運行に移行した。 利用者は確実に増えてきており、各団体の取り組みや町広報等による。 今後、長期的には利用者のメインとなっている高齢者も減少すると考えられる。そのため、時代の変化に合わせ柔軟に公共交通も変化する必要がある。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
利用者数	28,203人(R3)	25,000人		30,315	A

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	45,254,938 円	うち一般財源	30,204,938 円
		うち特定財源	15,050,000 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	a	高齢化が進む住民の生活環境の移動手段の確保対策が必要なため
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	b	将来的な運転手の確保が必要
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	a	実証運行により効率性が高いと判断されたため
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	a	三種町地域交通計画内で公共交通運行事業が東北運輸局に認定されているため
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	A	妥当性、効率性、有効性が高いため、このまま継続とする

: * * * * * : ** 以下担当者入力不要 ** * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	秋北バス路線を維持していた頃と比較すると、公共交通維持にかかる経費はほぼ同程度。住民の利便性を考えるとタイミングは良かったのではないかと。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	ドライバー負担の軽減、新規ドライバーの確保、キャッシュレス化と併せた地域通貨・ポイント導入など、商工会や民間と連携した対応についても検討を。

全体評価・コメント

現状での課題解決に向けて、各種団体や民間と連携した対応の検討を。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	215	担当課名	町民生活課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地域で支え合う安全安心なまち		重点戦略	
主要施策	生活環境の整備充実		重点施策	
施策項目	ゴミの減量化・廃棄物の適正処理の推進		重点項目	

2. 概要

名称	不法投棄未然防止事業
Plan 目的	後を絶たない不法投棄を未然に防止、抑制する
Plan 内容	不法投棄防止監視員12名を委嘱(任期2年)

3. 実績

Do 取組状況	2人1組で月2回(冬期間除く)、不法投棄常習地帯を中心に巡回し、不法投棄物を発見した際の報告及び撤去。不法投棄禁止の看板設置。
Check・Action 成果・課題等	家電4品目の不法投棄は減少傾向にあり、一定の効果は出ているが、新たな場所への不法投棄も発生している。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
家電4品目の不法投棄数 (R4)	9台(R3)	6台		8台	C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	1,565,310 円	うち一般財源	935,560 円
		うち特定財源	629,750 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	a	町民から不法投棄対策への要望が寄せられており、ニーズが高い。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	a	不法投棄未然防止の為には必要不可欠。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	a	一般財団法人家電製品協会からの補助金をもらい、不法投棄未然防止事業を実施しており、コスト削減になっている。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	b	町内を巡回する事で、啓発活動につながってはいるが、いまだ不法投棄がなくなっていない。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	A	不法投棄未然防止事業は、環境保全のため必要であり継続。

: * * * * * : ** 以下担当者入力不要 ** * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	見回りや看板設置を強化し、人が見ていることをより周知する必要もあるのでは。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	捨てさせない環境をつくるため、必要であれば赤外線カメラの設置も検討してはどうか(2~3万円程度のももある)

全体評価・コメント

不法投棄されやすい場所を捨てさせない環境に変えていく必要がある。監視員の存在をもっとPRすることも必要。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	221	担当課名	農林課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	地域で支え合う安全安心なまち	重点戦略		
主要施策	生活環境の整備充実	重点施策		
施策項目	公園・緑地の整備	重点項目		

2. 概要

名称	農村公園の維持管理業務
Plan 目的	農業集落居住者の憩いの場として提供できるよう維持管理を行い、環境改善及び日常的な健康増進並びに住民相互の地域連帯感の醸成が図られることを目的としている。
Plan 内容	農村公園14箇所、農村広場1箇所の施設、設備の維持管理を実施する。

3. 実績

Do 取組状況	令和4年度実施状況 公園遊具点検 N=17基、施設の修繕 N=9箇所 草刈業務 N=5箇所、維持管理業務 N=2箇所
Check・Action 成果・課題等	草刈業務、維持管理業務により環境改善を図るとともに経年劣化により機能低下している施設、設備の修繕を実施し安全に利用できる場を提供している。 遊具点検の結果、経年劣化等による使用不可の遊具多数あるため利用状況を踏まえて整備(更新、撤去)を実施する必要がある。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
維持管理していく公園、広場の箇所数	15	現状維持	15		B

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	1,700,000 円	うち一般財源	1,700,000 円
		うち特定財源	0 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	c	町立農村公園であり、町が維持管理する必要がある。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	公園の利用状況を踏まえ、公園の廃止も検討する必要がある。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	a	公園の利用状況を踏まえ、公園の廃止も検討する必要がある。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	公園の利用状況を踏まえ、施設、設備の整備を進めていく。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	維持管理を行いつつ、利用状況を踏まえ、整備していく必要がある。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	草刈業務の実施により公園環境の維持ができています。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	公園の環境維持のため継続希望

全体評価・コメント

現在は直営及び委託により維持管理できているようだが、町で管理できなくなるようであれば廃止も検討か。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	229	担当課名	商工観光交流課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	安定した行財政運営のまち	重点戦略		
主要施策	行政運営の効率化と行政改革の推進	重点施策		
施策項目	効率的な行政運営	重点項目		

2. 概要

名称	第三セクターの統廃合の検討
Plan 目的	①最低賃金の大幅な改正、②原油価格の高騰による電気料の大幅な値上げ、③新型コロナウイルス感染症拡大による入館者の減少により、運営は非常に厳しく改善が必要である。
Plan 内容	運営の効率化と安定化を図りつつ、運営状況等について定期的な点検評価を行い、事業の必要性や公益性の有無、役割などを確認しながら統廃合について検討する。

3. 実績

Do 取組状況	管轄第三セクター3社:(株)ゆめろん、(株)さんばりお、(株)ゆうばるの経営は、令和元年度から続く世界的な新型コロナウイルス感染症のパンデミックによりコロナ対策支援等はあったが、集客の自粛や最低賃金の大幅な改正、原油価格の高騰による電気料の大幅な値上げなどが影響し、全社が赤字決算(特に宴会部門)となった。第三セクターの統合については、引き続き検討を行っていく。
Check・Action 成果・課題等	施設の老朽化により、令和4年度にゆめろんは厨房食洗機修繕、サンバリオは駐車場ライン工事、ゆうばるは機械室温泉管改修工事・GHP改修工事・自動ドアシリンダー鍵修繕を実施した。令和5年度は、ゆめろんの外部照明修繕工事・館内非常灯交換工事・ろ過装置電動五方弁交換工事、サンバリオのボイラー修繕工事、ゆうばるのろ過ポンプ修繕工事・温泉ポンプ取替工事・大浴槽ろ過装置修繕工事を実施予定である。また、サンバリオ(道の駅)も築20年を超えており、大規模改修の計画を立てる必要がある。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
※行財政改革推進計画に基づき効果検証を行うため、KPIは設定していない					
※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力					

5. コスト

経費	—	円	うち一般財源	—	円
			うち特定財源	—	円

6. 効果（担当課の評価）

評価項目		評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	a	地域の福祉の増進を図っているため、目的・対象からも妥当である。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	a	地域の福祉の増進、地域活性化に必要である。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	c	施設の老朽化が進んでいるため、毎年、町からも修繕や工事費用を負担しており、相当程度の効果と見込まれる。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	c	施設の老朽化が進み、毎年、修繕や工事を行っており、一時休館する場合もあることから、客足も止まるため、相当程度の効果と見込まれる。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	B	施設の老朽化が進み、毎年、修繕や大規模な工事を行っているため、施設の縮小や統合、新設などを検討して行くことも必要となる。

: * * * * * : * * 以下担当者入力不要 * * * * * :

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	効率的な行政運営のため、検討は必要
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	指定管理料の見直しや経営統合については引き続き検討を継続

全体評価・コメント

町全体の賑わいとして、3事業は継続して実施してほしい。
 経営主体の統廃合については今後も引き続き検討を重ねてほしい。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	235-236	担当課名	町民生活課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	安定した行財政運営のまち	重点戦略		
主要施策	行政運営の効率化と行政改革の推進	重点施策		
施策項目	民間委託・情報通信技術の活用	重点項目		

2. 概要

名称	諸証明発行窓口の拡充・コンビニ交付事業
Plan 目的	町民の利便性向上のため、時間外発行ができる窓口を増やす。
Plan 内容	マイナンバーカードを使ったコンビニ交付を実施する。

3. 実績

Do 取組状況	令和5年3月1日から稼働済
Check・Action 成果・課題等	朝は6:30から23:00まで土日、祝日関係なく戸籍・住民票・印鑑証明・附票・課税証明を取得できる。 本籍については、郵送請求することなく、全国のコンビニ等で戸籍が取得できる。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
コンビニ交付利用件数	0(R3)	1,000		85	A
時間外利用件数	0(R3)	500		18	B
県外利用件数	0(R3)	200		12	B

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	21,981,179 円	うち一般財源	10,991,179 円
		うち特定財源	10,990,000 円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a: 効果が高い	a	利用時間拡大による住民ニーズ対応できている。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b: 効果がやや高い C: 相当程度の効果	a	全国的な取り組みであり、今後さらに便利な機能(災害対策・運転免許、健康保険証等)も検討されている。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d: 効果がやや低い	a	夜間や休日であっても、コンビニに行けば戸籍等の証明の発行を受けられる。
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e: 効果がない	a	マイナンバーカードの普及促進、地域間サービスの格差是正に有効である。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A: このまま継続 B: 改善して継続 C: 廃止または中止	A	利用時間拡大と証明発行場所拡大は、住民ニーズ対応できている。

: * * * * * : ** 以下担当者入力不要 ** * * * * *

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input checked="" type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	高齢者への普及についての課題はあると思うが、住民にとっては利用しやすい。
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	使える場所や使えるものを増やし、もっとPRを。

全体評価・コメント

役場の働き方改革や業務の効率化にもつながる事であり、住民のニーズにも沿うことからもっとPRが必要。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	238	担当課名	福祉課
計画種別	みらい創造プラン・国土強靱化・ <u>行革推進計画</u> ・過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画・地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	安定した行財政運営のまち		重点戦略	
主要施策	行政運営の効率化と行政改革の推進		重点施策	
施策項目	効率的な行政運営		重点項目	

2. 概要

名称	民間業務委託の推進(放課後児童クラブ)
Plan 目的	民間事業者が有するノウハウや人材の活用により、放課後児童クラブのサービス向上を図るとともに、支援員の雇用・配置調整や労務管理、巡回業務等の削減を通じて事務の効率化を図る。
Plan 内容	県内外の先行事例を基に、①導入の方法、②受託者、③導入による効果と課題、④導入スケジュール等について検討、実行する。

3. 実績

Do 取組状況	令和4年度は、児童クラブの事務移管(教育委員会)と、老朽化した「ひまわりっこ」(琴丘)の小学校への移設について検討が必要となり、民営化に関する具体的検討は行っていない。県内で受託実績のある民間業者から、他団体の導入状況等の情報収集を行った。
Check・Action 成果・課題等	潟上市や県外自治体での民間委託の事例について情報収集できた。 町の組織機構改革において、令和9年度を目途に児童クラブの所管を福祉課から教育委員会に移管する方針となった。また、「ひまわりっこ」(琴丘)の建物老朽化が深刻で小学校内への移設を急ぐ必要が生じている。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
民営化実施	情報収集	民営化実施			D

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	円	うち一般財源	円
		うち特定財源	円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	d	民間委託が実現すれば、サービスの向上と大幅な事務効率化が図られるが、令和4年度は情報収集にとどまった。
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	d	他に優先して取り組むべき課題が持ち上がっており、導入に向けた具体的な検討には至っていない。
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	—	—
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	d	上記の通り、民間委託に向けての具体的な検討が行われなかった。
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	A	所期の目的が達成できるよう引き続き情報収集に努めるとともに、導入の方法等について具体的な検討を進めることとする。

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	

全体評価・コメント

民間委託の方向性が決定した後、審議会として評価すべき事項であるとする。

8. 議会の評価・コメント

令和4年度三種町みらい創造プラン 事業検証シート

1. 基本事項	事業番号	259	担当課名	企画政策課
計画種別	みらい創造プラン ・ 国土強靱化 ・ 行革推進計画 ・ 過疎地域持続的発展計画 男女共同参画推進計画 ・ 地域再生計画(企業版ふるさと納税)			
基本政策	安定した行財政運営のまち		重点戦略	
主要施策	健全で計画的な財政運営		重点施策	
施策項目	歳出の抑制と歳入の確保		重点項目	

2. 概要

名称	ふるさと納税の推進
Plan 目的	歳入の確保・返礼品となる町内特産品のPR
Plan 内容	ふるさと納税の推進、インターネットを通じたサイトを利用してふるさと納税をしてもらう。

3. 実績

Do 取組状況	7個のポータルサイトを活用し、寄附を集めている。
Check・Action 成果・課題等	寄附金額が減少している。返礼品の充実。

4. 重要業績評価指標(KPI)

指標	現状値	目標値	実績値		評価
			途中経過	最終値	
寄附金額(単年)	71,469,500	100,000,000		45,612,500	C

※評価欄は、A:目標値以上、B:目標値と同等、C:目標値未満、D:進捗なし から選んで入力

5. コスト

経費	27,475,750	円	うち一般財源	27,475,750	円
			うち特定財源		円

6. 効果（担当課の評価）

	評価項目	評価区分	評価	評価の理由
一次評価（担当課）	妥当性 ・住民のニーズが高いか ・受益者負担は適当か ・町が関与すべき事業か ・目的・対象は妥当か	a:効果が高い	a	歳入の確保、町内事業者の利用に繋がる
	将来性 ・課題解決にとどまらず将来性があるか	b:効果がやや高い C:相当程度の効果	b	将来的にも歳入の確保につながる
	効率性 ・コスト削減や効率的な手法が他にないか ・費用対効果はどうか	d:効果がやや低い	c	中間的な手数料がかかる
	有効性 ・目的の実現に効果的か ・成果が期待できるか	e:効果がない	b	歳入の確保につながる
	総合評価 ・継続すべきか ・改善が必要ではないか ・廃止すべきではないか	A:このまま継続 B:改善して継続 C:廃止または中止	B	寄附金額が減少しているため、ポータルサイトや新規登録事業所の拡充など改善して継続すべき

:*****: ** 以下担当者入力不要 ** *****

7. 評価（審査会の評価）

	判定区分	意見
事業効果・評価	<input type="checkbox"/> (A)非常に効果的であった <input type="checkbox"/> (B)やや効果的であった <input checked="" type="checkbox"/> (C)相当程度効果があった <input type="checkbox"/> (D)効果がほとんどなかった <input type="checkbox"/> (E)効果がなかった	目標値が高く設定されているが、相当程度の効果はあったと考える。
今後の方針	<input type="checkbox"/> (A)さらに発展させるべき(拡大) <input checked="" type="checkbox"/> (B)効果があるので継続 <input type="checkbox"/> (C)内容の見直しが必要(改善) <input type="checkbox"/> (D)効果が見込めないため廃止	新たな返礼品など、色々検討しながら引き続きやってもらいたい。

全体評価・コメント

ふるさと納税の当初の目的が見えなくなっているが、町の歳入確保、地場産業の育成のためにも事業者と調整しながら、引き続き進めてもらいたい。

8. 議会の評価・コメント